科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	動物自然史Ⅰ Natural History of Animals I			担当者所属 職名・氏名	地球環境学舎 教授　　西川　完途		
群	自然科学科目群	分野(分類)	生物学(各論)		使用言語	日本語	
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	月2	配当学年	主として1・2回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

脊椎動物を題材として自然界に存在する動物の多様性の実態を紹介し、その意義を理解させることを目的とする。

[到達目標]

脊椎動物の多様性の実態、進化史について理解して、その意義を理解する。

[授業計画と内容]

以下の項目について授業をする予定である。

第１週：イントロダクション
第２週：生命の起源と進化
第３週：系統分類学の基礎
第４週：無顎類
第５週：軟骨魚類
第６週：硬骨魚類１（条鰭類１）
第７週：硬骨魚類２（条鰭類２）
第８週：硬骨魚類３（肉鰭類）
第９週：両生類１（系統と進化）
第10週：両生類２（多様性と自然史）
第11週：爬虫類１（系統と進化）
第12週：爬虫類２（多様性と自然史）
第13週：鳥類
第14週：哺乳類

[履修要件]

高校で生物を履修しなかった者、文科系学生にも理解できる内容なので、履修要件はとくにない。ただし、講義に関連したテーマを扱う生物学実習IIや、無脊椎動物についての講義である動物自然史II（翌年開講）の履修も、理解を深める上で役に立つので推奨する。

[成績評価の方法・観点]

平常点（出席状況）とレポート試験の結果による。その評価方法や比率などは初回授業にて説明する。

[教科書]

使用しない
プリントを配布する。カラーサインペンがあるとメモに便利。

[参考書等]

（参考書）
松井正文 『脊椎動物の多様性と系統』（裳華房）
松井正文 『両生類の進化』（東大出版会）
松井正文 『カエルー水辺の隣人』（中公新書）

動物自然史Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

動物自然史Ⅰ(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

授業中に指示する。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワーは特に設けない。

[主要授業科目（学部・学科名）]